

CASBEE-建築(新築)2016年版
 (仮称)ダイハツ工業(株)長岡新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄				全体
	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質					3.1
Q1 室内環境		0.40			3.1
1 音環境	3.0	0.15	3.0	1.00	3.0
1.1 室内騒音レベル	3.0	0.50	3.0	0.50	
1.2 遮音	3.0	0.50	3.0	0.50	
1 開口部遮音性能	3.0	1.00	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能	3.0	-	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)	3.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)	3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音	3.0	-	3.0	-	
2 温熱環境	2.6	0.35	2.6	1.00	2.6
2.1 室温制御	3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室温	3.0	0.63	3.0	0.63	
2 外皮性能	3.0	0.38	3.0	0.38	
3 ゾーン別制御性	3.0	-	3.0	-	
2.2 湿度制御	1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式	3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境	3.0	0.25	3.0	1.00	3.0
3.1 昼光利用	3.0	0.30	3.0	0.30	
1 昼光率	3.0	0.60	3.0	0.50	
2 方位別開口	-	-	3.0	0.30	
3 昼光利用設備	3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策	3.0	0.30	3.0	0.30	
1 昼光制御	3.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度	3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御	3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境	4.2	0.25	4.2	1.00	4.2
4.1 発生源対策	5.0	0.60	5.0	0.63	
1 化学汚染物質	全面的にF☆☆☆☆を採用(内部仕上表を参照)				
5.0	1.00	5.0	1.00		
4.2 換気	3.0	0.40	3.0	0.38	
1 換気量	3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能	3.0	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮	3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理	-	-	-	-	
1 CO ₂ の監視	3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御	3.0	-	-	-	
Q2 サービス性能	-	0.30	-	-	2.8
1 機能性	3.1	0.40	2.0	1.00	2.2
1.1 機能性・使いやすさ	3.0	0.40	1.0	0.60	
1 広さ・収納性	3.0	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応	3.0	-	1.0	1.00	
3 バリアフリー計画	3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性	3.0	0.30	3.5	0.40	
1 広さ感・景観	住宅居室天井高さ2.5mを確保(断面図を参照)				
2 リフレッシュスペース	3.0	-	-	0.50	
3 内装計画	3.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理	3.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計	維持メンテナンスが容易な内外仕上げ材を使用(内部仕上表を参照)				
2 維持管理用機能の確保	4.0	0.50	-	-	
3.0	0.50	-	-		
2 耐用性・信頼性	2.9	0.30	-	-	2.9
2.1 耐震・免震・制震・制振	3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)	3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能	3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数	3.2	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数	3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	ビニル床シート、ビニルクロス等:20年(マニュアル補助資料1より)				
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	5.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	3.0	0.10	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔	3.0	0.20	-	-	
3.0	0.20	-	-		
2.4 信頼性	2.6	0.20	-	-	
1 空調・換気設備	3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備	3.0	0.20	-	-	
3 電気設備	3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法	3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備	1.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			3.0	0.30	3.5	1.00	3.3
3.1 空間のゆとり							
1 階高のゆとり		階高3.0mを確保(断面図を参照)	3.0	-	4.0	0.50	
2 空間の形状・自由さ		壁長さ比率=0.179	3.0	-	4.0	0.60	
3.2 荷重のゆとり			3.0	-	4.0	0.40	
3.3 設備の更新性			3.0	1.00	3.0	0.50	
1 空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性			3.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.4
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮		勾配屋根とすることで川沿いの景観形成に寄与(立面図を参照)	4.0	0.40	-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮		1階の2/3程度をピロティとし、都市空間との連続性を確保(配置図を参照)	4.0	0.30	-	-	4.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		集会等にも利用できる中庭を計画(平面図を参照)	5.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	0.40	-	-	3.2
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.3
1 建物外皮の熱負荷抑制			3.0	0.20	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.93	3.7	0.50	-	-	3.7
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価							
4.1 モニタリング			3.0	-	-	-	
4.2 運用管理体制			3.0	-	-	-	
集合住宅の評価							
4.1 モニタリング			3.0	1.00	-	-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-	
3.0			3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水		節水型便器の設置	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.4	0.60	-	-	3.4
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取り組み		管理室の床部分にOA707を採用(仕上表を参照)	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1 消火剤			-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50	-	-	
3 冷媒			3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.9
1 地球温暖化への配慮			-	-	-	-	-
2 地域環境への配慮			3.1	0.50	-	-	3.1
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.5	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制		十分な駐輪場・駐車場とサービス用駐車スペースを確保(配置図を参照)	5.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			2.7	0.50	-	-	2.7
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1 騒音			3.0	0.33	-	-	
2 振動			3.0	0.33	-	-	
3 悪臭			3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制			3.0	-	-	-	
3 日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			1.6	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			1.0	0.70	-	-	
2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	